様式第1 (第3条関係)(表面)

特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

平成 年 月 日

豊橋市長 殿

住 所 届出者 氏名又は名称 法人にあっては その代表者の氏名

印

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)の規定により、 特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

工	場又は事業場の名称		※整理番号				
工	場又は事業場の所在地		※受理年月日	年	Ē	月	日
	特定施設の種類		※施設番号				
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 □ 無 □	※審査結果				
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備 考				
第5条第1	△特定施設の設備 (有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。					
条第 1	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。					
項関係	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。					
NN	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。					
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5及び別添図のとおり。					
	△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。					
	有害物質使用特定施設の種類						
第 5	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。					
条第	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。					
条第2項関係	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。					
係	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。					
	△特定地下浸透水に係る用水及び 排水の系統	別紙11のとおり。					

様式第1 (裏面)

第	有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の別	□ 有害物質使用特定施設 □ 有害物質貯蔵指定施設	
	△有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。	
5 条 第	△有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。	
3項関係	△有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。	
係	△施設において製造され、使用され、 若しくは処理される有害物質に係る 用水及び排水の系統又は施設におい て貯蔵される有害物質に係る搬入及 び搬出の系統	別紙15のとおり。	

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号 及び名称(指定地域特定施設にあつては、名称)を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。 なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
 - 9 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

特定施設の構造

エ お	場又は事業場にける施設番号	こ子								
特及	定施設号番号び名称	号弥								
型	Þ	弌								
構	逆	告								
主	要寸沒	去								
能	ţ	カ								
配	置	置								
設	置年月日	3	年	月	日		年	月	日	
工	事着手予定年月日	∃	年	月	月		年	月	日	
工	事完成予定年月日	∃	年	月	日		年	月	日	
使	用開始予定年月日	∃	年	月	日		年	月	日	
₹(の他参考となるべき事項	· .								

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
 - 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙1の2

特定施設の設備

工場又は事業場おける施設番	に号		
特定施設号番及び名	号称		
設	備		
構	造		
主 要 寸	法		
西己	置		
設 置 年 月	日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月	日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月	日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月	日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事	項		

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

	工場又は事業場に おける施設番号				
特定	産施設号番号及び名称				
	設置場所	別紙配置図	図のとおり	別紙配置	図のとおり
	操業の系統				
	使用時間間隔				
1	日当たりの使用時間				
	使 用 の 季節的変動				
原材料(消耗資 材を含む。)の 種類、使用方法 及び1日当たり の使用量					
	種類・項目	通常	最大	通常	最 大
汚水等の汚染状態					
	汚水等の量	通常	最大	通常	最大
	(m³/日)				
	その他参考と なるべき事項				

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について 記載すること。

汚水等の処理の方法

	工場又は事業場に おける施設番号								
	心理施設の設置場所	ŗ	別紙配置図	図のとおり	1	ļ	別紙配置図	図のとおり	
	設置年月日		年	月	日		年	月	日
	L事着手予定年月日		年	月	日		年	月	 月
	L事完成予定年月日		年	月	日		年	月	月 目
何	吏用開始予定年月日		年	月	日		年	月	Image: contract of the contract
	種類及び型式								
	構造								
	主要寸法								
	能力								
	処理の方式								
	処理の系統								
隻	集水及び導水の方法								
	使用時間間隔								
1	日当たりの使用時間								
	使用の季節変動								
消耗資材の1日当たり の 用 途 別 使 用 量									
	经 据 百日	通	常	最	大	通	常	最	大
	種類・項目	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
汚水等の汚染状態及び量									
	量 (m³/日)								
	さの種類、1月間の種 川生成量及び処理方法								
	排出水の排出方法								
	その他参考と なるべき事項								

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
 - 2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排出水の汚染状態及び量

工場おけ	又は事業場に る施設番号								
	種類・項目	通	常	最	大	通	常	最	大
排出水の汚染状態									
哲	非出水の量	通	常	最	大	通	常	最	大
((m³/日)								
その他参考と なるべき事項									

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について 記載すること。

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項	目の別	COD
		その他 区 分	汚染 (m	状態 g/l)		7.	k 量 (m³/日)	<u> </u>		汚濁ౕ (kg	負荷量 :/日)	*
		5号)	通常	最大	通常	最大	Q_{c0}	Q _{c i}	Q _{c j}	通常	最大	
	()										
rl.++-	()		·····								
特定	()										
排	()										
出水	()										
	()										
	()										
	(````										
	合											
胜	種類及		汚染 (m	g/l)		量 //日)	(kg	L 負荷量 /日)				
ヤ定排			通常	最大	通常	最大	通常	最大				
出水												
特定排出水以外の排出水										/		
排出												
八	合	計								,		
そな			V	2		l			2			
その他参考となるべき事項												
参考を												

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 ※印の欄には記載しないこと。

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

											指定項	目の別	窒素
			の他 分	汚染 (m	状態 g/l)		7.	火 量 (m³/日)	Ĺ		汚濁ౕ (kg	負荷量 /日)	*
		番号		通常	最大	通常	最大	Q _{n0}	Q _{n i}	Q _{n j}	通常	最大	
	()										
	()										
特定	()										
排	()										
出水	()										
	()										
	()										
	()										
	· (<u> </u>											
特	種類及	をびり	用途	汚染 (m 通常	状態 g/l) 最大	水 (m³ 通常	量 /日) 最大	汚濁釒 (kg 通常	負荷量 /日) 最大				
定排出				地市	取八	世市	取八	地市	取八				
特定排出水以外の排出水													
外の排													
出水										/			
	É	<u> </u>	†										
そなる													
その他参考となるべき事項													
考事と項													

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

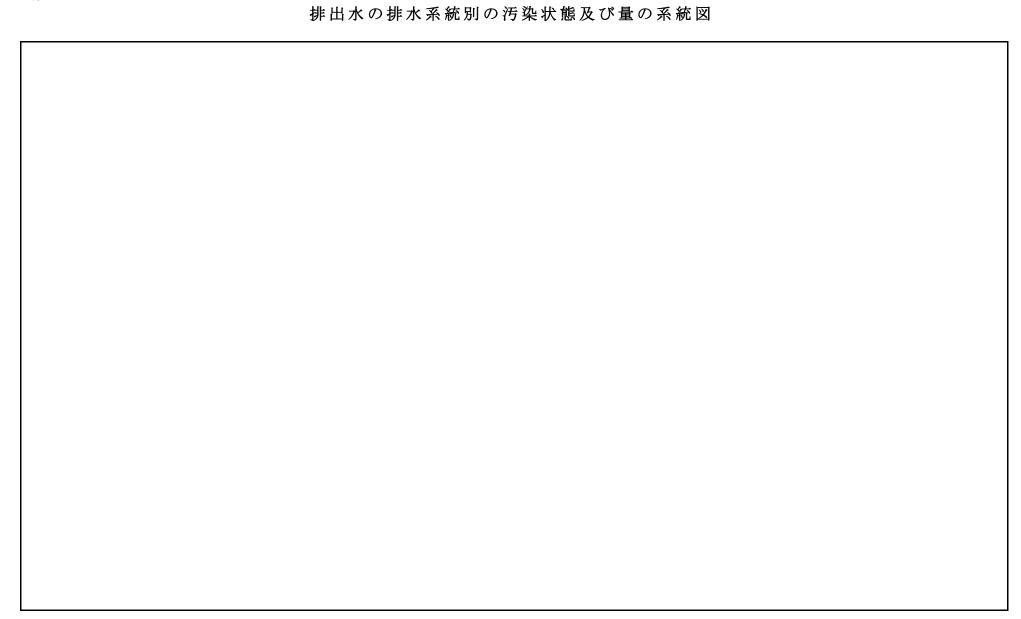
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項	目の別	りん
		その他 区 分	汚染 (m			7.	k 量 (m³/日)	ţ		汚濁釒 (kg	負荷量 /日)	*
		等号)	通常	最大	通常	最大	Q_{p0}	Q _{pi}	Q_{p_j}	通常	最大	
	()		·····							<u></u>	
	()										
特定	()										
排	()										
出水	()										
	()										
	()										
	()										
	合	計										
焅	種類及	び用途	汚染 (m	g/l)		量 //日)	(kg	□ 負荷量 /日) □ □ □		l	l	
定排			通常	最大	通常	最大	通常	最大				
出水口												
特定排出水以外の排出水										/		
排出水												
八	合	計								,		
そな												
のべき												
その他参考となるべき事項												

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。



用水及び排水の系統

用水及び排水の系統			
	用 途	使 用 水	用水使用量(m ³ /日)
用 途 別 用水使用量			

工場・事業場の概要

工場・事業場 の 名 称	工場・事業場 の 所 在 地			
創業年月日	資 本 金			
従業員数	公害関係担当者 氏 名	電話	()
主な生産品 (月産別)	日本標準産業分類 細 分 類 項目及び番号			

〈工場付近の略図〉

特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の種類及び構造(使用の方法・処理の方法)の変更

変	
更	
前	
変	
	
更	
後	
変	
更	
の	
理	
由	